

テロ対処(刺股等)訓練 in boh boh KOBE



実施日 令和5年9月5日(火)
実施場所 神戸市中央区波止場町「boh boh KOBE号」内
参加所属 神戸水上署、生田署、教養課
参加機関 神戸海上保安部、早駒運輸株式会社、神戸ベイクルーズ株式会社
神戸運輸監理部、神戸旅客船協会

実施内容 持凶器(刃物)使用のテロに対する対処訓練を実施。
まずは、刺股等、船内装備資機材の操作訓練を、続いて、止血等、負傷者に対する救急措置訓練を、最後に、訓練の総仕上げとして、乗組員が連携し、刃物を振り回す犯人役を制圧しました。
今回の訓練は、テレビや新聞各社で報道されております。
見逃された方は、インターネットで「**神戸水上テロ訓練**」と検索してください!!



兵庫県警察本部教養課の術科講師が、刺股等の対処要領を親切丁寧に指導!!
その甲斐もあり、訓練に参加した乗組員全員が、刺股等を使用した対処要領を習得できました!!





神戸海上保安部による、止血要領等の教養状況。
懇切な指導と乗組員の熱心な取組で、様々な止血方法を習得しました!!



訓練の総復習!!
犯人役の迫真の演技で、本番さながらの空気が漂いました。
乗組員は、連携を図り、船内の資機材を使用して犯人役を制圧しました!!



昨今の厳しい社会情勢に鑑みて、神戸水上警察署大井署長や術科講師から、

- 反復・シミュレーション訓練の重要性
- 環境に応じた対処要領の習得

等の講評があり、訓練員一同、それらを再認識しました。



神戸水上警察署は、今後も関係機関と
合同訓練(災害・テロ訓練)を行い、対処能
力の向上や連携強化に努めていきたいと
思います。
以後も、訓練結果等をアップしていきます
ので、御確認ください。

